

だ  
ご  
い  
て  
お  
お  
ち

ア  
ア  
イ  
ア  
ー  
ウ  
オ  
ー  
ル



DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止







前略

いい天気…

あー…

死にました。

ゼリーー一体  
倒せないなんて

ほい  
ん、

この世は  
残酷だわ…

魔法職も  
楽じゃないなあ

属性とか  
うんたら  
かんたら

その通り





それが魔法だ

身に付けることができたなら  
どこまでも自由になれる

Resurrection!



魔法の技術を得ることは  
簡単なことではない

しかし



…あの



ここで死に戻りせず  
出会ったのも  
何かの縁だ

君の世界を  
広げに行こう



死に戻りって  
何ですか？

あ…そこからね





いつになったら  
私の世界は  
広がるんですかね…

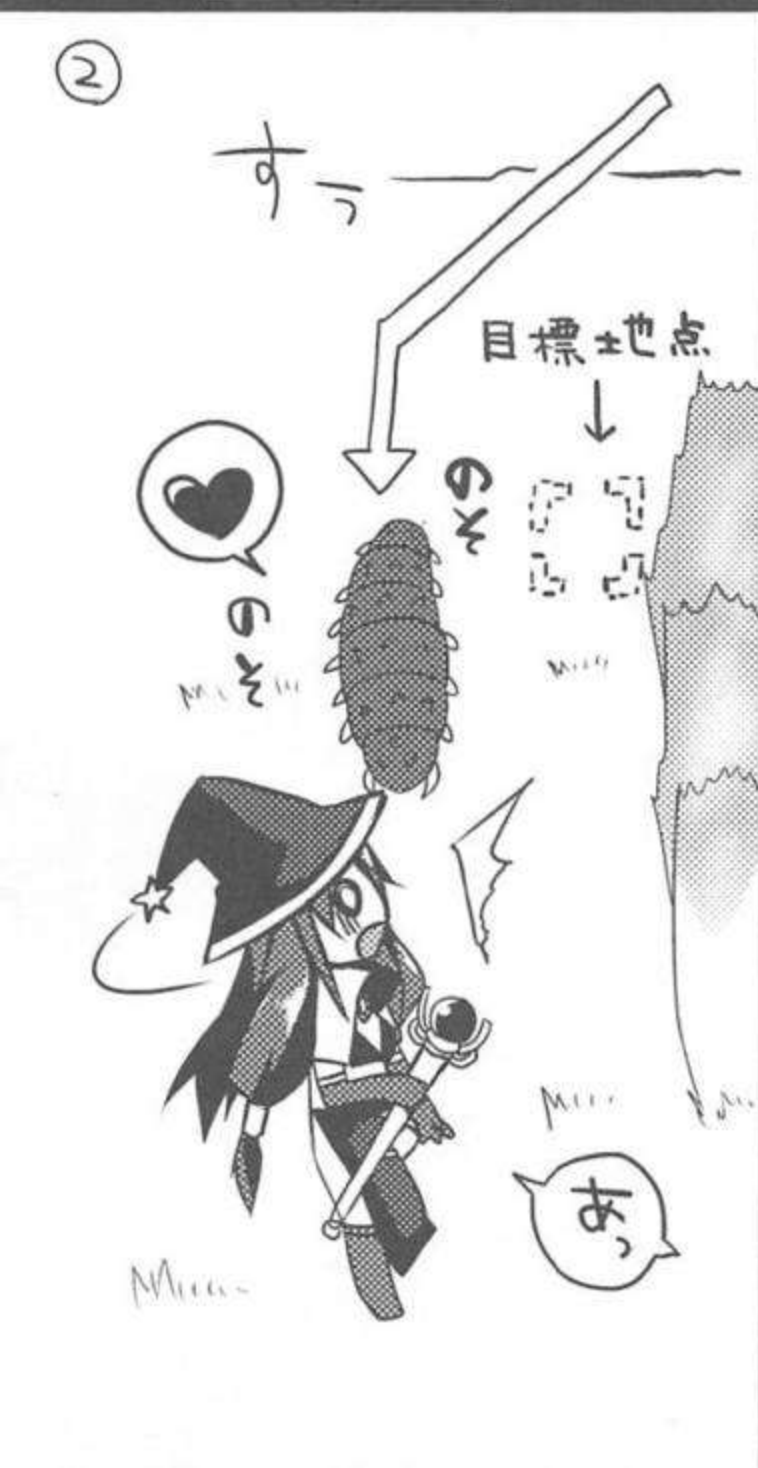
—とか  
何とか言ってみました



まさかこんなに  
縦置きが成功  
しないなんて…

思っていたより  
遥かにセンスが  
無いとか

ふざいぞすね?!



もう一回、  
誘導する所から  
やってみよう

Resurrection!



練習し始めて  
一ヶ月でこれとは…

絶望的すぎる…

やっぱり他の職に  
したほうが良いんじゃない？

私の世界は  
どこに行ったんですか

私は絶対に  
魔法使いの道を  
諦めません  
からね！

覚悟して  
下さい！





…と啖呵を  
切ったは  
いいものの

一向に掴める  
気がしないんだよなあ



買い物済ませて  
きましたよー



あ…

いたいた



おおっ?!



お?



あの、  
こちらは…

さつき偶然会った  
初心者のマジさんだ

ああ

初めまして…

倒れていた所を  
助けていただけで  
たすかりました！

えっ

まじゅっ…





あっ…

私、用事が  
あるので、また

すっ



行ってしまった…

私何か変なこと  
言ったでしょうか…



あ、おい買い物…!



いや…




これで良かったんだ






わかっていた



困っているから  
手をさしのべてくれた

ただ、  
それだけなのに



いつからか  
それ以上を  
求めてしまった



離れてしまふのが怖くて  
わざと下手なフリをした

自分は特別ではないと





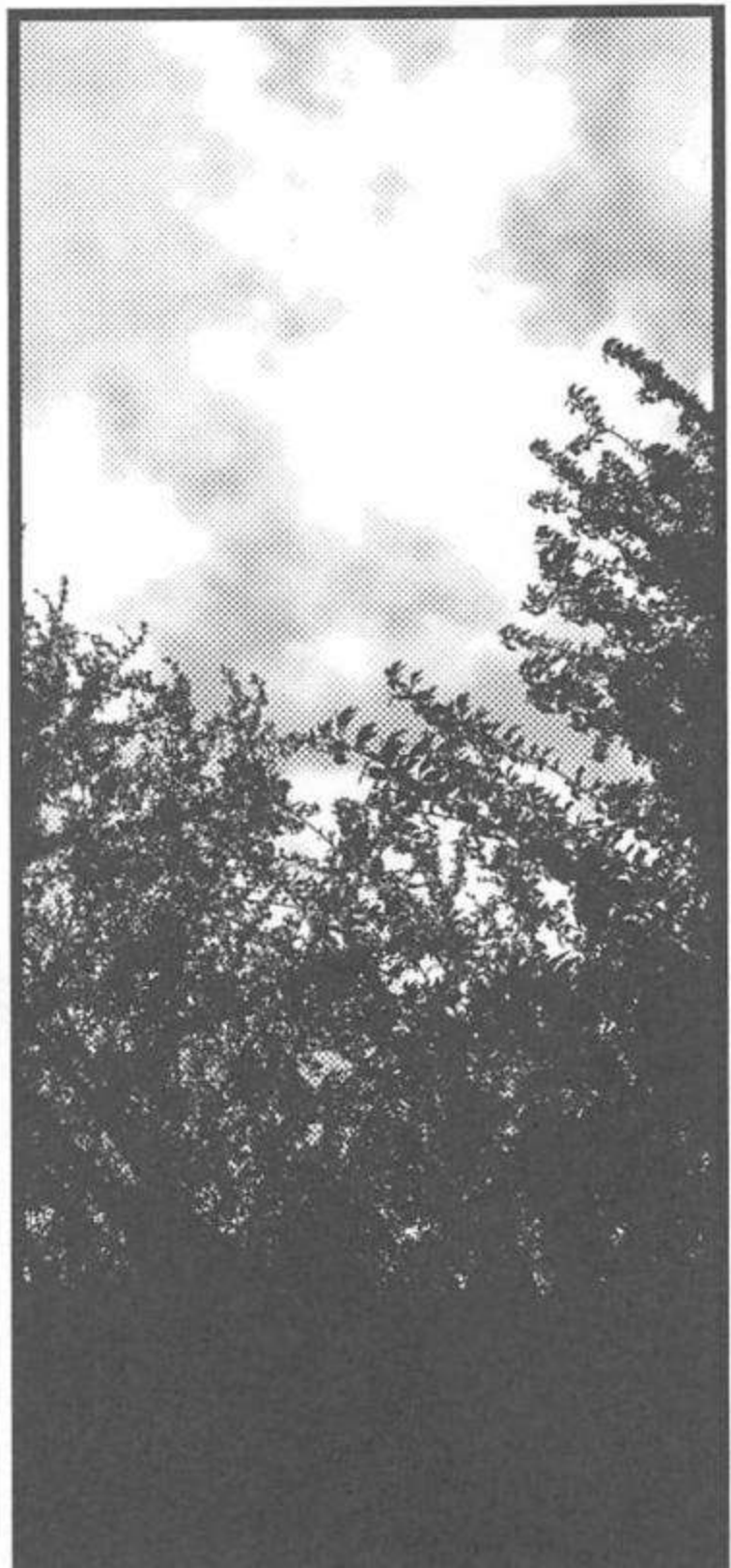
いやだ…

離れたくないよ…

ずっとそばにいらてよ…



さよ







な、なんでここに  
いるんですかっ!

えん?!

ザッ  
ザッ  
ザッ



はー



しーっかりパーティーに入っていて  
それはないでしょう

この初心者めが

あつ…

ほんとだ



何を勘違いしたのかは  
大体想像がつくけれど、  
あのマジシャンの娘は  
道に迷っていたので  
街まで道案内しただけですよ

おーりがとニ

プーザニました

そう…なんですか





これからも、貴方が望む限り  
ずっと側に居させて欲しい



こんなに危なっかしい初心者、  
これからも放っておける  
わけがないさ

それに、貴方と出会ってから  
毎日がとても楽しくなった



夢見ていた

これからも



ずっと一緒に――





本当に  
いいんですか？

うん…



私…今とても  
幸せなんです

でも、こんな風にな  
れるなんて信じられなくて…  
すべて夢の中の出来事のように  
嘘だったんじゃないかって

全部、あした目が覚めたら  
消えてしまつて  
何も無かつたことにな  
るんじゃないか、つて…





だから…  
私に消えない証を  
残してほしいの

…お願い



それはもちろん

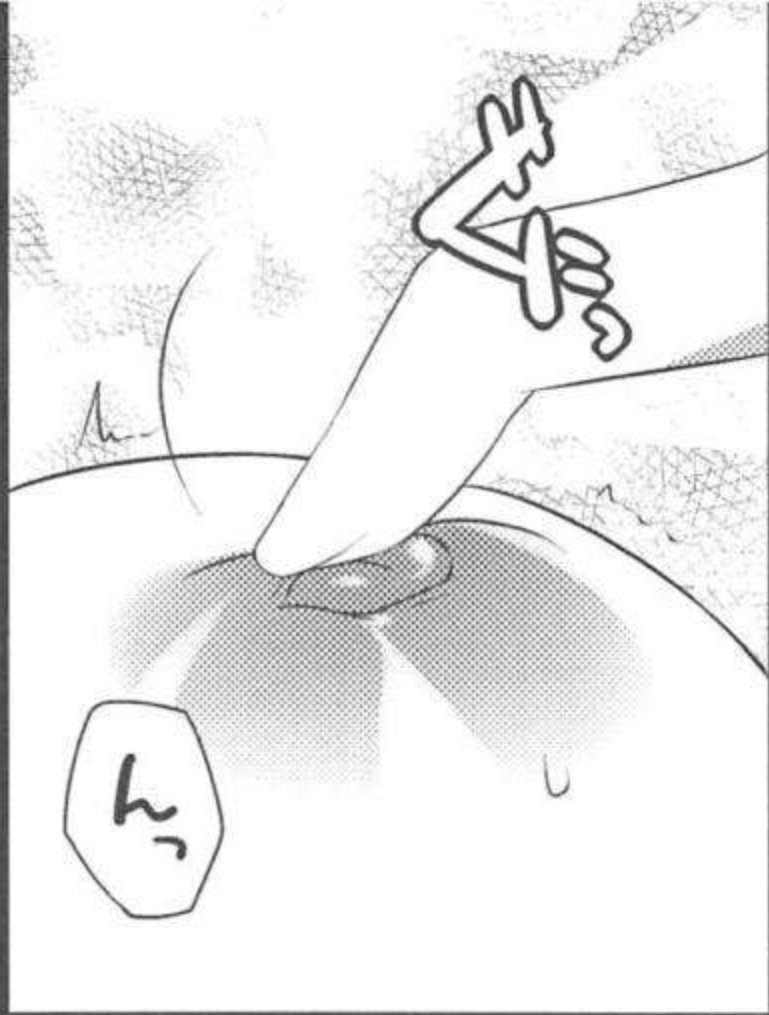


好きにさせて  
もらおうよ

—言われなくても

はい









あれ、  
どうしたの?  
ここ



やあ...

言わないで、え...



いっぱい溢れて  
糸引いちやってるよ



そんなこと言つて、  
俺の指をこんなに悦んで  
啜えこんじゃってるよ?  
やらしい...

いけないクリちゃんに  
お仕置きだよ





どんだん  
溢れてくるよ

これなら  
もうそろそろ  
大丈夫かな

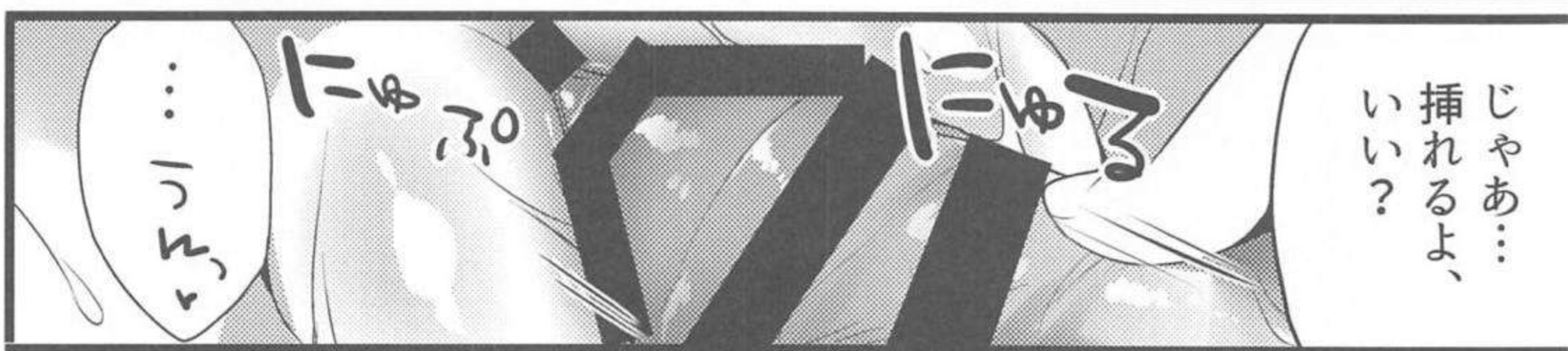
1615

あ

あ、お、い

んっ

しゅっ  
しゅっ



じゃあ…  
挿れるよ、  
いい？

…しゅっ  
しゅっ

しゅっ  
しゅっ



んっ…しゅっ…

んっ

あ、い





ひとつになれて  
嬉しい…



痛い？

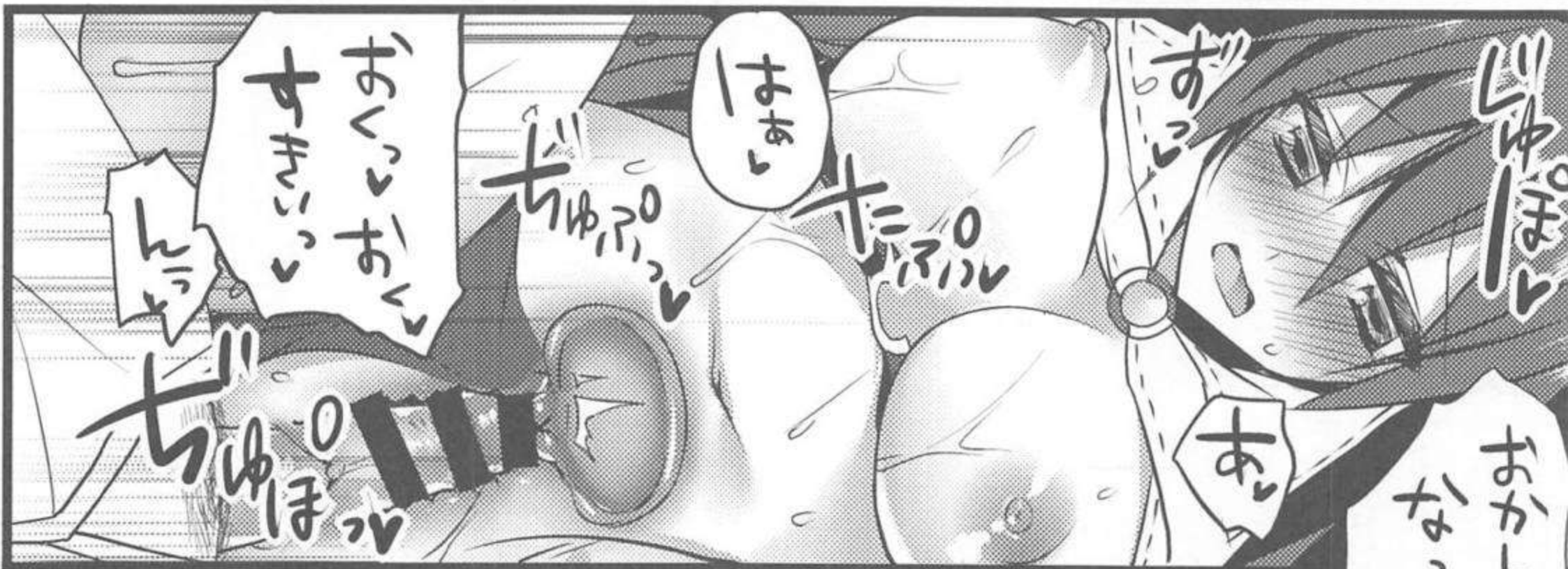


そんなの反則だ…！

もう我慢  
できない…！











あー  
あー  
あー

はっ

あー

あー  
あー  
あー

あー

あー

あー  
あー  
あー

あー

あー  
あー  
あー

あー  
あー  
あー

あー  
あー  
あー





楽しみに待ってる

よおし!

明日からはバリバリ頑張って  
立派なウイザードになって  
きつと追いついてみせます!



翌日

…やっぱり  
別の職の方が合ってる…?

もうかも

END

☆



# あとがき

初めましての方もそうでない方もこんにちは、空維深夜です。

ここまで読んで頂きありがとうございます！

今回はかなり久しぶりにR0本を発行することができました。というのも描きたいネタは色々あったのですが、しばらくR0をプレイすることが

できない状態が続くうちに、狩り場の配置変更やRR化、

兄弟や友達の引退などでR0から離れてしまい、気がついたら2年も経っていて

もう装備もプレイスタイルもついていけないのだろうな、と思い

こんな状態を出してよいものかと自分の中で迷っていました。

モロクが復活すると聞いて久々にかつてのモロクが見たくなり

折角なのでとログインしてみても少し遊んだら、知らない装備や

覚えの無い配置があっても数日後にはすっかり馴染んで

以前とまったく変わらず楽しんでいる自分に気付き

環境は変わっても、好きな気持ちは変わらないのだと感じました。

そんなこんなでまた心機一転、初心の気持ちを思い出して

大好きなマジシャン本を発行することにしました。

死に戻りを知らなかったネタは最近沼に引きずり込んだ

お友達の絵描きさんのプレイ2日目の実話です。

(ゲフェン左からおもちゃ工場まで行って帰れなくなっていました)

また今後もマイペースに細々と描いていきたいと思いますので

見かけた際はどうぞよしなをお願い致します。

「たておきファイアーウォール」

発行日：2015年8月16日

発行：Tears39 空維深夜

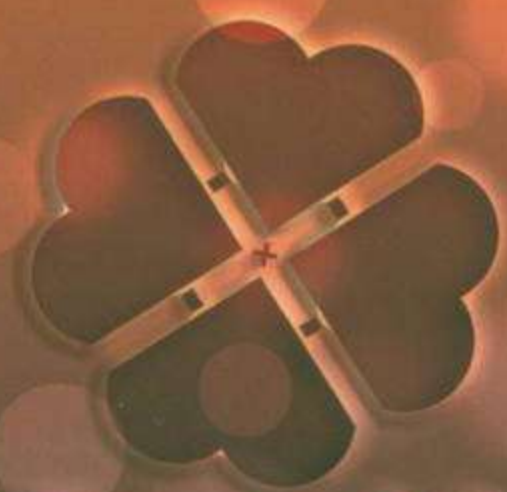
連絡先：shinya.s@tears39.com

<http://tears39.com>

印刷：緑陽社 様

Special thanks : higuero\_ / stealyy / suzunonerena





Tears39